

## 豊栄病院患者総合支援センター いするぎ通信 平成30年9月

本当に暑い夏でした。お元気ですか？  
今月も、いするぎ通信を届けます。

### 臨床検討会のお知らせ

日時:平成30年9月11日(火) 午後6時  
場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール  
講演1: 肺血栓塞栓症の診断、治療、予防:予期しない院内死亡を防ぐための備え 飯嶋賢一先生  
講演2: 低左心機能症例への積極的な心房細動アブレーション治療 佐藤光希先生  
共催:豊栄病院、第一三株式会社

●9月の臨床検討会は、2年ぶりに循環器内科のお二人が話をしてくれます。楽しみです(柄澤)。

●新しい地域医療研修の先生が来ます。



初めまして、初期研修医二年目の玉川大朗です。

### ●えびえすだぶいゆー日誌

30代の男性、脳挫傷にて入院されました。身体的には、ほぼ回復できましたが、重度の機能障害が残存しました。両親と3人暮らし。外泊を繰り返し自宅で何とか過ごせるようになりましたが、まだ若く社会活動として障がいの通所サービスを予定して退院しました。しかし、利用中に嫌になり帰宅しようと歩いて出てしまいました。利用は中止し、外来リハビリの継続のみとなりました。記憶力の低下、コミュニケーションの難しさ、遂行機能の低下など多くの症状がありました。しかし、リハビリを継続し、再度、通所の利用につながりました。元々定職に就かず引きこもりに近い生活の男性で、年を重ねていく両親。これからの長い人生にとっては、通過点ではありますが、リハビリ職種の本人との関係性を大切にしながらも専門的に根気よく継

続する訓練の姿勢や複雑な高次脳機能障害の症状を学ばせていただきました。また、退院がゴールではなく、本人、家族、リハ、MSW などそれぞれの立場は違いますが長期的な目標を共有し検討する大切さも感じたケースでした(円山)。

### ●NST 勉強会

日時:平成30年9月6日(木)午後5時15分～  
場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール

テーマ:高齢者に多い皮膚障害

「スキン-ケア」と栄養管理

講師:ニュートリー(株) 稲田勇太 先生  
院外からの参加の場合天木まで。

●多職種チームでの看取りの検討を再現します。

日時:平成30年9月4日(火) 午後5時15分  
場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール

前回多職種チームでの検討を再現してもらったことで多くの示唆がありました。もっと良くしてあげたいという気持ちがあるので、看取りの際にこうしてあげたいという意見が先行するようです。多職種チームは主治医の看取りの方針が独断ではないことをチェックする役割を持ちます。そのためには、第一に議論することは終末期であることの妥当性です。終末期でなければ看取るわけにはいかないわけです。第二は主治医の提案する看取りの方法の適正性です。第2回目は、癌末期の症例です。是非参加を検討ください。院外の方は天木まで連絡をお願いします(柄澤)。

### ●院内勉強会に参加される方をお願い

個人情報に触れる機会が想定されるため、院外からの参加者は個人情報保護に関する宣誓書の記載をお願いします。お問い合わせは天木まで。



編集:心の洗濯をしてきました。センター長柄澤